

## 令和4年度 事業計画

### I. 事業運営の基本方針

シルバー人材センターは会員の就業やボランティア活動等、多様な社会活動を援助して高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与することを事業目的としています。

近年、守谷市の人口は、若年層世帯の活発な流入等、顕著な増加が続いており、大型商業施設、各種事業体、一般家庭の剪定等における中長期的就業機会の増加が見込まれます。

他方、短期的には、大手量販店一社との契約解除に加え、変異コロナ問題に伴う視界不良状態の継続を見込まざるを得ません。

以上により、今期基本方針の目標を次のとおりといたします。

1. 令和4年度一般正味財産増減額目標  $\Delta 900$ 千円
2. 期末会員数目標 440人（目標達成まで不変とする）

### II. 事業実施計画

#### 1. 就業開拓・就業提供事業

##### (1) 一般就業開拓

高齢者に適した就業先の確保・開拓のため、守谷市、守谷市社会福祉協議会、守谷市商工会、諸事業所、諸団体、町内会等との良好な関係の維持・発展に努めてまいります。また、広報紙等による広告掲載や市内各企業・団体等への会報送付を引き続き推し進め、既存契約先との新たな就業拡大にも併せて注力してまいります。

##### (2) 生活密着・地域密着型業務の推進

「シルバーちょこっと仕事人」リーフレットの普及に努力しつつ、守谷市の地域福祉計画に沿って努力を重ねてまいります。特に近年は、高齢者世帯から住居や敷地内での簡単な修理や造作・整理、その他粗大ごみの搬出手伝いなど、さまざまなご要望が寄せられており、出来得る限り積極的にお応えしてまいります。

## 2. 調査研究事業

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」)の「月刊シルバー人材センター」及び月刊「安全就業ニュース」、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会(以下「県シ連」)の「いばらき県シ連だより」、県内諸センター会報誌等の内容を参考に、安全就業や会員増加等の要因をつかみ、事業活動に活かしてまいります。

## 3. 相談事業

入会説明用ビデオ、県シ連の「会員募集中」パンフレット、会報「もりやシルバーだより」、理事会総務部会及び事務局が作成した資料を用意し、今年度も入会説明会を原則として月2回実施いたします。なお、近年の人権意識の高まりを鑑み、入会に際しての個人情報の把握・管理につきましては、今後とも一層注意を払ってまいります。

## 4. 研修・講習事業

県シ連主催の研修事業に引き続き協力するとともに、変異ウイルス関連諸情報に注視しながら、センター独自の接遇研修会、植栽機材取扱講習会等を実施してまいります。

## 5. 普及啓発事業

コロナ禍の収まりを見定めつつ、広報活動についてさまざまな工夫、改善を重ねてまいります。会報「もりやシルバーだより」は、今年度も引き続き、市役所、市立公民館、社会福祉協議会、商工会、医療・介護・福祉・保育・教育等の事業所及び市内民間企業等への配布を意識して編集し、HPによる広報、「広報もりや」「社協だより」への広告掲載等により、知名度アップ、会員増、受注増を図ってまいります。

コロナ禍で中断している、MOCOフェスタ、商工まつり、スポーツフェスティバル、利根川河川敷クリーン作戦等の各種イベント、また昨年より積極的に参画した守谷駅東口花壇の「守谷市公園等里親事業」も引き続き参加し、会員増、受注増につなげます。

## 6. 安全・適正就業推進事業

今年度も、植栽班長安全定例会議兼安全対策委員会を系統的に開催して安全・適正就業を推進してまいります。安全ルールや法令順守の周知徹底に努め、猛暑時の就業や就業途上の安全にも目配りし、就業現場への定期的な巡回を軸にして、センター発足以来重篤事故ゼロの伝統を未来につなげてまいります。

また、インボイス制度の導入を控え、法令順守の観点から、契約関係を今一度見直し、是正すべき事案については早急な改善を図ります。

## 7. 法人管理事業

理事会活動の活性化や効率化こそが、公益社団法人としての公平公正な組織基盤の強化に欠かせないとの認識に立ち、専門部会制度のもとで、事業運営の強化を図ってまいります。また、事務局についても会員の意見・要望を的確に把握し、理事会や会員をサポートする態勢の強化を図ってまいります。

1	総務部会	・ 会員、法令、行政指導に関すること ・ 財政基盤の強化・管理業務の効率化に関すること
2	事業部会	・ 安全就業・適正就業に関すること
3	広報部会	・ 市民及び会員への広報、普及啓発に関すること

以上のほか、理事長は地域班担当理事、安全対策委員(長)及び理事長が必要と認める職務担当者の委嘱を行います。

以上